

Message

第36号

2022.3.1

=メッセージ=

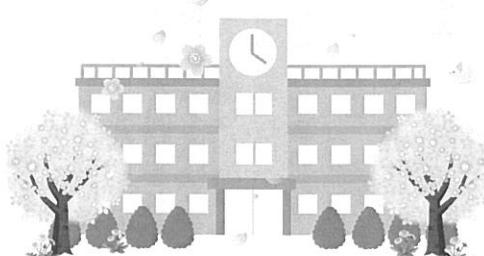
島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

島根中央高
三年生の皆
様、ご卒業お
めでとうござ
います。

校で、過ごした三年間は、皆さんにとつて充実した時間だったでしょうか？一昨年より、新型コロナウイルスの影響により、休校・学校行事の縮小など、常に感染症対策に気をつけての学校生活でしたね。新型コロナウイルスが流行しなければ、沢山の楽しい思い出の中で、卒業を迎えたのではないでしょか。しかしながら、色々な制限の中で過ごされた皆さんだからこそ、四月から新生活、進学や就職、それぞれ新しいスタートが迎えられると思います。辛いことや、悩み事などあると思うですが、三年生の皆さんならきっと乗り越え、活躍されることだと思います。

二〇一九年の四月に、県内・県外から島根中央高校に進学して来られ出会えた皆さん。今の時代、密にならないようにと、ひとりひとりの距離が離れてしまいがちですが、一期一会という言葉があるように、出会えたのを運命。この先また皆さんを集めることがあつたら、コロナウ

イルスで大変な学校生活だったねと、笑って話せるように、今を皆で頑張りましょう。最後に、保護者の皆様、お子様の卒業、進級おめでとうござります。大きく成長された姿を見られ、感慨ひとしおのことでした。少しずつ親離れをしていくと思うと、嬉しくもあり、寂しくもありますが、新しい未来を切り開く子供たちをそつと見守つていきましょう。卒業生の皆様、胸を張つて頑張ってください。



PTA会長

増谷秀之



令和4年3月1日、全国47都道府県、47中学校から入学した89名の皆さんが卒業を迎えます。卒業生

ざいます。保護者の皆様、三年間、島根中央高校の教育にご理解とご協力をいたきましたこと、心から感謝申し上げます。

以前担任した生徒で、「学校行事はいろいろあるけど、卒業式が一番好きだ」と言つた生徒がいました。清々しく晴れ晴れしい、寂しくて嬉しい卒業式独特的の空気感。その空間を1・2年生の皆さんや地域の方々と共有できないのは、本当に残念です。昨年度に統いて、感染症によりできなかつたこと、かなわなかつたことがたくさんあつた3年生でした。

そんな中、部活動の大会に参加した生徒たちが「たくさんの方々のおかげで大会に参加できること、開催してくださったことに感謝しています」と発言しているのを何度も聞きました。

高校生時代の私は、親はもちろん周囲の支援や応援を「やつてもらつて当たり前」とも思わ

感謝の気持ちを持つには、自分を取り巻く環境や関わる方々の思いへの理解力や想像力が必要です。さらにそれを「恩返し」という形にするためには、思いを次につなげていく力、多くの知見を身につけ判断し、考え方動する力が必要です。

私が高校を卒業するとき、ある先生に「こうやつて巣立つことができるのは、育ててくれた巣があるからだよ」ということをかけていただきました。

この三年間で、私たちには子どもたちの「巣」として、一人ひとりをしっかりと育てることができました。

ない、つまりは「やつてもらつている」という意識すらない、準備された生活をただ無自覚に過ごす、自分のことで精一杯のお子ちゃんなど高校生だったように思います。

中央高校の生徒は、保護者や地域の方々への感謝をきちんと表すだけでなく、「恩返ししたい」とも口にしている。当時の私に比べて本当に大人な素敵な生徒が多いと感じています。

校長立石祥美

「感謝をつなげる」

「一期一会、全ての出会いを大切に！」

卒業生へのメッセージ

卒業生の保護者のみなさんと担任の先生方より寄稿していました。

三年二組

高校卒業おめでとう
3年間あつという間の学生生
活と寮生活だつたと思います。
今年の4月から法律で、18才
から成年年齢になります。
これから、いろいろな経験や、

いろいろな人との関わりが今よりもっと増えると思います。

自分の足元を見て、一人の大人として頑張つて下さい。
(長屋浩見)

学生生活おつかれ！今まで色々あつたけど、乗り越え前を向き頑張ったから今があると思います。これからは夢に向かって、一つずつ壁を乗り越えながら頑張つてください！ずっと応援してます！

(母)

学生生活でお世話になつた多くの方への感謝を忘れず、次なる大きな舞台で、はるかな夢に挑んでほしい。たとえ住む場所は違つても、毎日君の事を思つています・・・

(千尋父)

度決めたら絶対に諦めない、一生懸命目標に向かって突き進む姿を見てきて親としてというより人としてあなたのこと素晴らしく思っています。これからも関わる方々への感

卒業おめでとう。
この三年間、一生の友や尊敬する恩師に出会えた事、かけがえのない高校生活を送ることが出来ましたね。

良き友 溫かく見守って頂いた先生、沢山の方に支えられ過ぎました三年間。一生懸命頑張る姿に元気を貰いました。
これから始まる新しい世界も感謝の気持ちを忘れず挑戦する気持ちで、自分を信じて歩んで下さい。応援しています。沢山の感動をありがとうございました。
そして、卒業おめでとう。
(山根陽菜子 母)

川本町の皆さん、学校や野球部の先生方の温かいご指導、先輩や後輩、同期の仲間たちと励まし合い川本の地で人として成長してくれたことを家族として誇りに思います。新たなステージでも頑張れ！

謝の気持ちを忘れずに目標に向かって頑張つてね。母は全力で応援します。

思います。3年間よく頑張りました。そして、あなたを成長させてくれた全ての出会いに感謝を。卒業おめでとう。

先生から贈る言葉

3年1組 担任

三

二三

3年生のみなさん 卒業おめでとうございます。

3年生のみなさん 卒業おめでとうございます。

呑みにせずに、その真偽を自分で
考え、判断し、正しいと思うので
あれば実行してほしいですし、間
違っていると思うのであれば、み

呑みにせずに、その真偽を自分で
考え、判断し、正しいと思うので
あれば実行してほしいですし、間
違っていると思うのであれば、み
なさんなりにどのような生き方
をしたいのかをしつかり持つて
生きていくてほしいと思います。

【周りの人を大切にする】

人はひとりでは生きられません。みなさんが今日この日を迎えるまでに、保護者の方をはじめ、多くの方がみなさんの成長に関わつてくださっています。それからも多くの人と出会い、人間関係を築きながら生きていくます。周りの人を大切にしてください。周りの人を大切にできる人は、周りの人から大切にされま

【実体験を積む】
いくら仮想現実の世界が発展しても、やはり実体験に勝るものはないと思います。実際に見たり聞いたり感じたりして得られる感動、興奮、驚異、失意、希望…時には心身の痛みを伴うこともあるでしょう。しかし、そういうひとつひとつのがみなさんの人間性を、そして人生を豊かにしてくれるはずです。特に十代後半から二十代の感受性豊かな時に様々な実体験をしてほしいと思います。

